

在庫管理実践講座

～過剰在庫と欠品退治！適正在庫で利益を生み出す～

研修のねらい

製品・材料に関わらず、過剰な在庫は保管や廃棄等によりコストの根源となっており、会社の経営に大きな悪影響を及ぼします。一方で、顧客との関係などから在庫削減が困難な場合も考えられます。そのような中、抱えている在庫を正確に把握し、適正に管理する土台をつくることで、在庫を必要以上に持たないようすることが重要となります。

本研修では、在庫が会社全体に与える影響や在庫管理の基本を理解した上で、自社・自部門の適正在庫管理の進め方を学びます。

研修のポイント

- 在庫管理のための手法や改善のポイントを理解して、実践できるようになります。
- 在庫データの分析の着眼点を理解し、自身でデータ分析を実践できるようになります。
- 在庫管理を組織に定着化させるためのルールづくりや組織づくりのポイントを学びます。

研修期間

2022年 11/1(火)～2(水)
(2日間・14時間)

対象者

管理者、新任管理者

- 在庫管理の基本と実務を学びたい方
- 在庫削減等の明確な自社課題のある企業の方
- 在庫データの管理・分析の仕方を身につけたい方

定員 20名

受講料 22,000円(税込)

※受講料は変更になる場合があります。

会場

中小企業大学校 三条校

新潟県三条市上野原570

月日	時間	科目	内容
11/1 火	8:50～9:00	オリエンテーション	
	9:00～17:00	在庫管理の基礎を知る	在庫管理の役割、在庫を持ち過ぎたときの経営や現場に及ぼす悪影響について学び、在庫が発生するメカニズムと在庫管理の必要性を学びます。 ● 在庫の大小の見方 ● 在庫のメリット・デメリット ● 在庫の発生要因 ● 自社の在庫に関する課題の情報交換
11/2 水	9:00～17:00	在庫管理の方法とムダな在庫の削減法	在庫管理を実践する上で必要となる多品種少量の商品、製品、部品の把握方法や適正在庫量の求め方について学ぶと共に、在庫削減の進め方について事例や演習を交えて学びます。 ● 在庫管理の実践(グループ演習) ● 在庫管理の方法 ● 在庫削減の方法
	17:00～17:10	修了証書の授与	在庫管理を自社で実践・定着させるために、これまで学んできたことを基に自社(自部門)の在庫管理に関する問題点をあらためて洗い出し、改善策を検討します。 ● 他社の在庫削減事例 ● 自社の問題点洗い出し、改善策の検討(グループディスカッション)

※カリキュラムは都合により変更する場合がございますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



株式会社しくみカイゼン研究所
代表取締役 若井 吉樹(わかい よしき)

日本電気(株)に入社後、システムエンジニアとして数多くの製造業の在庫削減、コスト削減プロジェクトに参画。その後、自社工場の現場改善に従事し、3,000億円の在庫削減に関わる。現場改善とITの両面からお客様のしくみカイゼンコンサルティングを実施、日経情報ストラテジーにその改善事例が掲載される。2012年4月に(株)しくみカイゼン研究所を設立し、在庫削減やコスト削減を通じて、儲かるものづくりのコンサルティングを行っている。著書に21,000部のロングセラーとなっている「世界一わかりやすい在庫削減の授業」(サンマーク出版)のほかに、「世界一わかりやすいコスト削減の授業」(サンマーク出版)、「御社のトヨタ生産方式は、なぜ、うまくいかないのか?」(技術評論社)、「Mistaken Kanbans」(Enna社)がある。

受講申込書

※すべての項目をもなく
ご記入ください。

フリガナ			代表者役職		
会社名			代表者氏名		
所在地	〒	-	都道府県		
TEL	-	-	FAX	-	-
業種	E. 製造業 I-1. 卸売業 I-2. 小売業 R. サービス業 D. 建設業 G. 情報通信業 H. 運輸業 M. 旅館業 Z. その他(具体的に)				
主要取扱品目			資本金	万円	従業員数
研修情報の 入手先	1. 研修ガイド 2. チラシ 3. ホームページ 4. ウェブ広告・SNS 5. メルマガ 6. 他社の紹介・口コミ 7. 自治体・商工団体 8. 金融機関 9. 新聞・雑誌・ラジオ・街頭広告 10. 大学校・中小機構職員の訪問・電話 11. セミナー・イベント 12. その他()				
事務連絡 担当者	フリガナ 氏名	部署・役職	担当者E-mail		

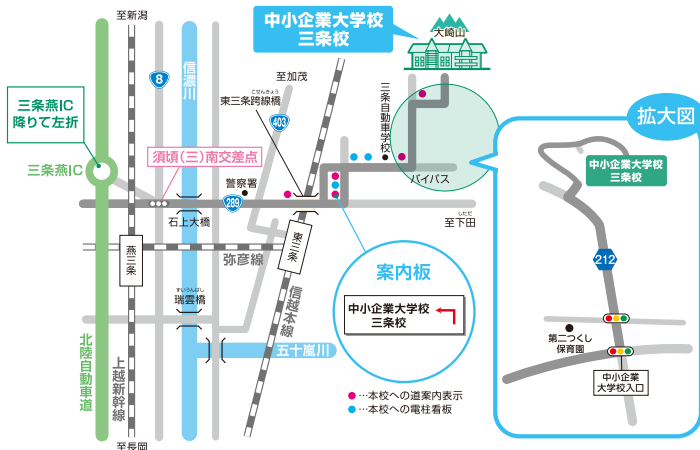
反社会的勢力でないことの確約について

当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。

コース No.	26	コース名	在庫管理実践講座
---------	-----------	------	-----------------

受講者情報	フリガナ	年齢	性別	所属部署	役職(役職を記載の上該当区分に○)
	氏名	歳	男・女		(代表者・役員・管理者・管理者候補等)
	緊急連絡先 TEL (携帯・自宅等)	留意事項	車椅子利用・その他()		
	入寮申込み (入寮する場合は必ず記入してください→)	期間	月 日 から 月 日 まで (泊 日)		

◆ 会場のご案内



自動車ご利用の場合

- 北陸・関越自動車道(高速)「三条燕インター」……………7.4km(約25分)
 - 国道8号線「須頃(三)南交差点」……………7.1km(約25分)
- ※ 国道289号線(下田方面)に沿って「信越本線陸橋」(東三条跨線橋)を渡れば、本校まで7~8分の距離です。また、その辺りから案内標識や電柱看板が出ています。

JRご利用の場合

- 上越新幹線の「燕三条駅」……………7.9km(タクシー約25分)
- 信越本線の「東三条駅」……………3.8km(タクシー約10分)

注意事項

※応募者多数の場合、受講人数を1社3名までに調整させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

受講申込における個人情報の保護について

個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

◆ 受講対象企業

資本金、従業員数のいずれかが下表の範囲であれば対象となります。

業種	資本金	従業員数
製造業・建設業・運輸業・ソフトウェア業・ 情報処理サービス業・その他の業種(※)	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

(※) その他の業種には、鉱業・電気・ガス・熱供給・水道業、金融・保険業、不動産業等が含まれます。
(※) 経営コンサルタント等の中小企業の支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆ 研修の申込み方法

受講申込書にご記入の上、FAXでお申込みください。
三条校ウェブサイトからのお申込みもできます。

◆ 宿泊の申込み方法

宿泊をご希望の方は、受講申込書下段の入寮申込欄に必要事項をご記入の上、お申込みください。

施設 / 宿泊室のほか、談話室・浴室・読書室・体育室などがあり、快適な研修生活を送っていただけます。

寮費 / 1泊朝食サービス付2,500円(税込)

※事前のご連絡なく宿泊をキャンセルされた場合、寮費を全額申し受けますのでご了承ください。

食事 / 昼・夕食合わせて1,300円程度

駐車場 / 無料(100台収容可能)

◆ 受講決定のご連絡

受講申込みをされた企業の連絡担当者様あてに、開講1か月前を目途に『受講受入決定通知書』と『受講料振込用紙』を送付いたしますので、指定期日までに受講料をお振込みください。

※指定期日までに入金がない場合、受講いただけない場合がありますので、ご注意ください。

※納入された受講料は、受講辞退の場合でもその全額または一部を申し受けますのでご了承ください。

お問い合わせ先

中小企業大学校三条校 研修担当

〒955-0025 新潟県三条市上野原570 TEL:0256-38-0770(代) FAX:0256-38-0777



●この印刷物は「グリーン購入法」に
適合した再生紙を使用しています。